

令和元年度
印西市民アカデミー だより
 第23号

第23回 印西市民アカデミー〈2月8日〉

講座 44 〈歴史〉

◇講座44 〈歴史〉 10:00~12:00
 講座名: 印西市の歴史を学ぶ⑧「戸定邸・戸定歴史館」
 講師: 松戸市ボランティアガイド
 会場: 松戸市・戸定が丘歴史公園

戸定邸は、明治時代の徳川家の住まいがほぼ完全に残る唯一の建物です。純和風、木造平屋一部二階建て、建築したのは、江戸幕府15代将軍徳川慶喜の実弟である徳川昭武です。約2年間の建設期間を経て1884年4月に座敷開きが行われました。増築を経て、現在は9棟



殿様の目線で表座敷から庭園を眺める

が廊下で結ばれ、部屋数は23を数えます。基本的には江戸時代の大木屋敷の系譜上にありながら、徳川家が権力の座を離れたため、生活様式が大きく変化し、規模は著しく縮小しています。最上等の杉材をふんだんに使う一方で装飾を最小限に留めた空間には、静かな気品が漂っています。



八畳二間の質素な造りの使者の間

この戸定邸の一部である「使者の間」が印西市発作の赤松家に移築されていることが20数年前にわかり、平成9年に赤松家が松戸市に旧使者の間の部材を寄付して復元され、平成10年4月から一般公開されています。



江戸川の向こうに見える真っ白な富士山

現在、戸定邸の南西側の庭園が新たに整備され、標高25mほどの東屋から望む江戸川と富士山も見所です。

講座 45 〈防災〉

◇講座45 〈防災〉 13:30~15:00
 講座名: 防災について学ぶ
 講師: 防災センター職員
 会場: 千葉県西部防災センター



昨年は、台風や大雨による大規模な災害が多発した年でした。これからは、誰もが、防災に関する正確な知識と技術を学び、防災への意識向上を図り、さらに災害時の自主的な対応力を育むことが大事になってきます。今回は、本センターで消火体験、煙体験、地震体験、暴風雨体験、119番通報体験、心肺蘇生法体験等を通して、災害から暮らしや街、家族を守るための知識や技術を学びました。



消火器の操作方法を学ぶ 風30m雨30mmの暴風雨 全員が体験した心肺蘇生法

第24回の予定

■日時: 2月22日(土) 9:30~15:30
 ◇講座46 〈教育〉 9:30~12:00
 講座名: 卒業論集発表会
 発表者: 印西市民アカデミー2年生
 会場: 中央公民館(5F講堂)
 ◇講座47 〈防災〉 13:30~15:30
 講座名: 地域デビューに向けて
 講師: 印西市市民活動支援センター長 宮本 律子氏
 会場: 中央公民館(3F学級講座室)